

特集② コロナ禍での新たな取り組み ～取り戻しつつある日常生活～

白楽荘デイサービスプログラム再開



音楽療法

ご利用者支援プログラムとして、専門療法士による『音楽療法』が再開しました。「楽しい♪」時間があっという間に過ぎてしまいました。

音楽の調べ

ピアノ演奏ボランティアの方が、ご利用者のランチの際に生演奏を奏でます。



特別養護老人ホーム白楽荘の11月からの新たな風景

クラブ活動の再開

11月から様々なクラブ活動やボランティアの皆さまが戻られてきました。写真は朗読クラブ『ひなの会』になります。



面会の再開

事前の予約制にはなりますが、面会者の健康チェックや1回あたりの時間制限などを設けた上で、1日3組の面会を11月から再開しております。



ほのぼのの堀之内～農園始動



青首大根を植え

冬の大根料理は色々ありますが、何といても辛みがある大根おろしが最高です。



農園の再開

10月から農園を再開しています。ブロッコリー種まきの一コマです。天気が良いですね。

軽費老人ホーム偕楽荘での活動の様子



書道クラブの再開

しっかりとした筆遣い、物凄い集中力。11月に実施された偕楽荘書道クラブの一場面です。

特集②

コロナ禍での新たな取り組み

～取り戻しつつある日常生活～

9月末で緊急事態宣言が解除されて以来、新規感染者数も大幅に減少してきた状況から、楽友会の各サービスマス事業所では以前のような人ととのつながりを重視した生活を目指し、様々な感染症対策を講じながら新たな一歩を踏み出しています。

ボランティア活動も11月から一部再開をしました。ただし、当面の間、ボランティアの皆さまにはワクチンの2回接種と活動日前2週間の健康チェック、活動当日の検温やマスク着用などの感染防止対策へのご協力をいただいております。